

RFID Self Alarming tag

商品案内

自鳴式 RFID 商品監視装置

商品に自鳴タグを付け未精算商品を店舗外に持ち出すと店舗出入口に設置したアンテナ電波を受信しタグ自身が警報音を鳴らしタグから高周波の電波を出し 50m離れた受信機に連絡します。その時不正がどこの出入口で発生したか特定できます。(受信低波数 37.5khz・58kHz)

アンテナ全てに ID を持た不正場所を特定することができます。
タグ自身に個別 ID を持たすことができます。(書込み機必要)

USB 接続で時系列のデータを取り出すことができます。

LAN 接続で構内 LAN の端末も可能です。(ソフト開発要)

MERCURY RFID 自鳴タグ

- 1) 個別 ID
- 2) タグは 64 種類のコード
- 3) ゲート ID の特定
- 4) 店舗内でタグを外されても特定小電力電波で 50 メートルのワイヤレスアラームとデータを送信します
- 5) 98 デシベル~110 デシベルの警報音
- 6) 店舗内でケースを破壊されてもセンサーによりアラームが鳴ります



ループタグ



クリップタグ



貼付タグ



カードタグ



天井アンテナ



埋め込みアンテナ

(300×900mm~300×2600mm)



ゲートアンテナ



ハンディーリセッター



解除マット

確実に万引犯の逃走出口を識別し確実に高周波（特定小電力）で50m離れた場所に不正を連絡いたします。
タグの不正発生場所（位置情報）、タグID出力損失管理をリアルタイムに受信機の画面で管理できます。



店舗内でタグを外しても

50mの範囲で商品の損失を受信機が警告します。

また LAN に受信機を接続してリアルタイムの損失を別の地点でも確認することができます。



店内で破壊されても
タグ内のセンサーにより不正が高周波により店舗レジカウンター 事務所で確認
できます。



ワイヤーアラーム報告画面



ゲートアラーム報告時 ゲートID